

## (2) 調査・計画業務 ① [監督員用]

業務名 :

(1/3)

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
					優 標 準 劣										
		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2									
プロセス評価	専門技術力	提案力 [加点評価]	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たに、あるいは高度な調査・解析設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <sup>注1)</sup>				
					チェック数 0										
			業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					24	<input type="checkbox"/> 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> 関連する多面的な視点から検討された。あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。				
					チェック数 0										
			業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> 当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。				
					チェック数 0										
		業務執行技術力 [減点評価]	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> 業務の作業効率を向上させる提案が自主的になされた。 <input type="checkbox"/> 業務の内容・精度を向上させる提案が自主的になされた。（用地巾杭等の問題点の指摘の有無等）				
					チェック数 0										
			小計	100	①					60					
			打ち合わせ資料の内容	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> 業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> 作業計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。			
						チェック数 0									
			必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> 業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。				
					チェック数 0										
			打ち合わせ資料の内容	20	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> 採用された検討項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> 業務目的に照らし、必要な調査又は作業項目が不足なく設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <sup>注1)</sup>		
							チェック数 0								
			十分な技術力	20	20	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」				20	<input type="checkbox"/> 打合せ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ資料に大きなミスがあった。				
						チェック数 0									
			小計	100	①					36					

注1) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

## (2) 調査・計画業務 ① [監督員用]

業務名 :

(2/3)

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
					優 標 準 劣							
		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
管理技術力	プロセス評価	工程管理能力 [減点評価]	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」					30	<input type="checkbox"/> ・契約締結後7日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。	
			実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」					10	<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、主任技術者通知及び作業計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかつた。	
			打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」					10	<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかつた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打合せ結果を適切に反映してなかつた。	
			内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」					10	<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打合せ事項が資料等に反映されなかつた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。	
			工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「1.0」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「0.6」					40	<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行つた。(発注者側に遅延要因がある場合を除く) <input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。(発注者側に遅延要因がある場合を除く)	
		品質管理能力 [加点評価]	小計	100	①					100		
			ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					60	<input type="checkbox"/> ・第3者(主任技術者、担当技術者、照査者以外)のチェック等自立的な品質管理の努力がなされた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ISO9001など)が構築されている部署で業務を行つた。	
			小計	100	①					60		
管理技術力	迅速性、 弾力性、 調整能力 [加点評価]	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					24	<input type="checkbox"/> ・業務履行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。		
		関連事業車間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					18	<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連業者間の調整のための資料が迅速に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良く取りまとめられていた。		
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					18	<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が迅速に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良く取りまとめられていた。		
		小計	100	①					60			

注1) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

## (2) 調査・計画業務 ① [監督員用]

業務名 :

(3/3)

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
					優 標 準 劣										
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力 協調性 アレッセンション力 [加点評価]	理解しやすい 説明 アレッセンション (資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。				
			理解しやすい 説明 アレッセンション (対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> 質問に対し的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 暖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。				
		説明を補う努力	説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> 説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされていた。 <input type="checkbox"/> 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さが工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明を補足するための的確な資料が周到に用意されていた。				
			円滑な業務遂行への努力 [加点評価]	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。				
		小計	100	①	28										
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					20	<input type="checkbox"/> 現場代理人、主任技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 事業遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 事業遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。				
			小計	100	①	20									
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <small>注1)</small>				
			的確な取りまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい文章表現になっている。 <input type="checkbox"/> 記載方法や成果の取りまとめに創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連付け、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。				
		ミスの有無	ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字・表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった。 <input type="checkbox"/> 修正が必要なミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ミスは無く、必要書類等も完備されていた。				
			小計		①	20									

注1) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

## (2) 調査・計画業務 ② [主任監督員用採点表]

業務名 : \_\_\_\_\_ (1/1)

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
					優		標準		劣				
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して、「0.2」「0.4」「0.6」「0.8」「1.0」を付与する。					0.6	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に發揮し、特に評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・その他（理由：_____）</li> </ul>		
					<b>チェック数 0</b>								
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して、「0.2」「0.4」「0.6」「0.8」「1.0」を付与する。					0.8	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、地元対応や関係機関との連絡調整等が的確に行われた。</li> <li><input type="checkbox"/> ・当該業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業（業務）を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> ・その他（理由：_____）</li> </ul>			
				<b>チェック数 0</b>									
				小計 100						③	60		
				100	小計 100					80			
					③								

(2) 調査・計画業務 ③ [検査員用採点表] 業務名 : (1/1)

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
					優	標準	劣	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					10	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。</li> <li>□ 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。</li> <li>□ 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。</li> <li>□ 採用された検討手法は、他の業務実施事例、補償事例等を収集し、参考するなど難易度の高いものであった。<small>注1)</small></li> </ul>	
					チェック数 0						<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。</li> <li>□ 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する)</li> <li>□ 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。</li> <li>□ 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。<small>注1)</small></li> </ul>	
			小計	100	(5)					20		
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					20	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 質問に対し的確な回答がなされ、一般論と当該作業固有の議論が明確に区別されていた。</li> <li>□ 暇味な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。</li> <li>□ 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。</li> <li>□ 説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。</li> </ul>	
					チェック数 0							
			小計	100	(5)					20	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ </li> </ul>	
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					8	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 設計図書に指示された項目が、漏れなく実施された。</li> <li>□ 業務遂行段階での指示事項が漏れなく実施されていた。</li> <li>□ 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。</li> <li>□ 高度なレベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に對し必要な業務成果が得られた。<small>注1)</small></li> </ul>	
					チェック数 0							
			的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。</li> <li>□ 簡潔で理解しやすい文章表現になっている。</li> <li>□ 記載方法や成果の取りまとめに創意工夫が見られる。</li> <li>□ 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。</li> </ul>	
			ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。</li> <li>□ 修正が必要なミスは無かった。</li> <li>□ ミスは無く、必要書類等も完備されていた。</li> <li>□ 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かつた。</li> </ul>	
		小計	100	(5)					20			

注1) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。